

令和4年度清水町いきいきふるさとづくり

寄 附 報 告 書



令和４年度の寄附概要

『清水町いきいきふるさとづくり寄附条例』の制定から、15年目となる令和４年度は、12,523件
総額で198,732,000円の寄附をいただきました。

安全・安心に暮らしつづけるまち事業	2,355 件	37,477,000 円
健やかで笑顔あふれるまち事業	1,531 件	23,077,000 円
学びから生きる力を育むまち事業	2,025 件	30,958,000 円
地域資源と産業を活かし挑戦するまち事業	1,665 件	26,099,000 円
快適で安らぎを感じられる住みよいまち事業	687 件	10,143,000 円
多様なつながりで協働するまち事業	222 件	3,358,000 円
指定なし	4,038 件	67,620,000 円
合計	12,523 件	198,732,000 円

また、平成20年度の寄附受付開始からの累計額は以下のとおりです。

令和3年度より基金の使い道事業の名称が変更になりました。以前までの使い道の累計金額は、
類似する事業に振り替えて記載しております。

安全・安心に暮らしつづけるまち事業	14,165 件	186,855,580 円
健やかで笑顔あふれるまち事業	17,785 件	238,186,816 円
学びから生きる力を育むまち事業	10,016 件	142,134,000 円
地域資源と産業を活かし挑戦するまち事業	5,984 件	76,540,000 円
快適で安らぎを感じられる住みよいまち事業	2,858 件	35,147,158 円
多様なつながりで協働するまち事業	726 件	8,982,000 円
指定なし	27,533 件	394,362,482 円
合計	79,067 件	1,082,208,036 円



基金を活用して行う事業

基金を活用して行う事業として、清水町では6つの事業を挙げています。ふるさと寄附を通して積み立てた基金は、寄附者の皆様の指定する次の事業に活用させていただきます。



(1) 安全・安心に暮らしつつけるまち事業

人にやさしい快適な生活環境の整備を行うため、自然に負担をかけない地域循環型のまちづくりを行います。

具体的には、環境保全事業、防災対策、交通防犯対策など、次世代につなぐことができる安全・安心な生活環境確保のために活用します。



(2) 健やかで笑顔あふれるまち事業

予防対策や自立支援の充実及び地域と一体になった切れ目のない子育て支援などにより、全ての人が支えあい健やかに生活できる環境づくりを行います。

具体的には、健診事業の充実、高齢者福祉サービスの充実、少人数学級の推進、子育て支援事業の充実などに活用します。



(3) 学びから生きる力を育むまち事業

生きる力と郷土愛を受け継ぐ「学び」を推進し、自主的に学び交流する文化やスポーツの機会をみつけられる環境をつくります。

具体的には、高校振興の充実、文化芸術活動の推進、スポーツ活動の推進などに活用します。



(4) 地域資源と産業を活かし挑戦するまち事業

清水町の魅力を全国の方に知っていただけるよう、食や農業などの強みを活かして潤いとにぎわいに満ちたまちづくりを行います。

具体的には、農業の生産基盤整備、地場製品の推進、商店街のにぎわい創出などに活用します。



(5) 快適で安らぎを感じられる住みよいまち事業

誰もが暮らしやすいとすることができる豊かな生活基盤整備を進め、居住機能や公共交通など小さくても質の高いサービスで満足度が高まるまちづくりを行います。

具体的には、公共交通の利便性向上、人が集い憩える公園・緑地の維持、移住・定住と交流の推進などに活用します。



(6) 多様なつながりで協働するまち事業

多様な対話の実現からまちづくりを自分ごととして捉えられる環境づくりを行います。

具体的には、町民主体の住民活動の推進、広報広聴の充実による魅力の発見と情報発信事業、多文化共生の推進などに活用します。

令和4年度基金を活用した事業

～安全安心に暮らしつづけるまち事業～

※活用した事業は一部抜粋して掲載しています

◆マイホーム取得奨励事業 20,000,000 円

定住を促すため、町内に住宅を新築・購入する方を対象に住宅取得奨励金を交付しています。令和4年度は、36件の申請を受け付けることができました。

◆円山展望台施設改修事業 3,400,000 円

NHK 連続テレビ小説「なつぞら」の舞台にもなった円山展望台の施設改修を行いました。円山展望台は、十勝平野を一望できる清水町おすすめの絶景スポットとなっています。

◆日勝展望台モニュメント修復事業 400,000 円

展望台に設置しているモニュメントの修復を行いました。日勝峠の5合目にある展望台からは、十勝平野が一望でき、春や秋には雲海を見ることがもできます。

◆防犯灯設置事業 1,600,000 円

町内の防犯灯の設置・改修費用に活用しました。町民の安全のため、老朽化した防犯灯を撤去し、LED型防犯灯を取り付けました。

◆消防団消火機材購入事業 800,000 円

消火活動に必要な機材の購入に活用しています。

～健やかで笑顔あふれるまち事業～

◆不妊・不育症治療助成事業 1,300,000 円

不妊治療等にかかる費用に活用しています。

◆乳幼児等医療費助成事業 20,000,000 円

子どもが安心して医療を受けられるように、18歳までの子どもにかかる医療費（保険診療分のみ）に活用しています。

◆清水公園ペダルボート購入事業 2,500,000 円

子どもたちが心身ともにいきいきと学び、遊べる環境をつくるため、清水公園ペダルボートの購入に活用しました。

◆地域カフェ事業 100,000 円

町内の喫茶店を会場に、毎月しみずほっとサロン「さんさんカフェ」を開催しました。全ての町民が世代や環境を越えて交流・情報交換をし、居場所づくり・仲間づくりを活性化させることで助け支えあう地域づくりを推進しています。

◆保育所 ICT 化（保育管理システム整備）事業 1,900,000 円

より質の高い幼児教育の提供のため、ICTを活用したシステム導入費用に活用しました。出欠連絡や子どもの健康管理など、保護者との情報共有がしやすくなり、家庭との連携を深めることができています。



～学びから生きる力を育むまち事業～

◆第九文化継承事業 1,600,000 円

第九文化を継承するため、合唱ワークショップや清水吹奏楽団の活動などに活用しています。

令和4年度は、町内の中学校の生徒を対象に「学校合唱ワークショップ」として、声楽家を招いての指導を受けることができ、延べ374人が参加しました。また、70人の会員による十勝清水吹奏楽団を立ち上げ、令和4年10月には定期演奏会を開催することができました。

令和4年12月25日に開催した第九演奏会には、町内の合唱団や十勝清水吹奏楽団も参加し、清水町の第九文化の継承に繋がる活動ができています。



十勝清水吹奏楽団定期演奏会



第九演奏会 (R4.12.25 開催)

◆アイスアリーナ除湿機交換・改修事業 3,250,000 円

アイスアリーナの施設維持のため、改修を行いました。清水町は、アイスホッケーの振興によるまちづくりなど、地域に根付いた活動を行っています。

近年は、アイスホッケー関連での移住者も増えてきています。

◆清水高校振興会補助事業 7,000,000 円

清水高校に通う生徒の通学費の補助等に活用しています。

◆小中学生スポーツ活動送迎事業 2,000,000 円

部活動および少年団活動において、清水・御影間の送迎が必要な子どもたちに対し、送迎バスを運行する費用に活用しています。令和4年度は延べ1,665名が利用しました。

◆修学旅行費助成事業 6,900,000 円

修学旅行に係る宿泊費、交通費、施設観覧料金など全てを助成するために活用しています。

◆コンピュータ教育モバイル Wi-Fi 確保事業 2,100,000 円

清水町ではオンラインでも授業が受けられるように、全ての小学生及び中学生にタブレットを配布しています。自宅において、インターネット環境が充分ではない場合、希望する家庭に Wi-Fi ルーターを貸し出しする費用に活用しています。

◆小学校・中学校備品購入事業 2,200,000 円

各小学校・中学校の椅子、机、楽器などの備品購入に活用しています。

◆給食配送車購入事業 7,800,000 円

給食を配送する車の購入費に活用しました。

◆ふるさと給食事業 800,000 円

清水町で作られた食材を使用した給食の提供に活用しています。できる限り清水産の食材を使った給食を1週間限定で提供する取り組みを年4回行うことができました。

～地域資源と産業を活かし挑戦するまち事業～

◆いきいきふるさとづくり寄附推進事業 90,182,000 円

ふるさと納税返礼品調達や発送、返礼品拡充等に要する費用に活用しています。

◆起業等スタートアップ支援事業 4,400,000 円

産業振興のため、商業者の新規起業に伴う経費や雇用助成を行っています。令和4年度は、5件の申請を受け付けることができました。



～快適で安らぎを感じられる住みよいまち事業～

◆定住促進賃貸住宅補助事業 3,000,000 円

移住者の定住を促すため、賃貸住宅の建設費用に活用しています。令和4年度は、7件の申請を受け付けることができました。

◆地域住宅リフォーム・太陽光発電システム導入補助事業 3,000,000 円

定住を促すため、住宅リフォーム費用の助成や、太陽光パネル設置工事に伴う費用の助成に活用しています。令和4年度は、31件の申請を受け付けることができました。

◆移住体験用住宅備品購入事業 1,000,000 円

清水町では、移住を希望している方に対して、清水町での生活が体験できる移住体験住宅を用意しています。移住体験住宅に必要なソファやテレビ、テーブルなど家具や家電の購入に活用しました。

◆交通弱者移動支援事業 2,500,000 円

自宅前から町内各店舗・銀行・公共施設までの無料送迎を行う「買い物・銀行バス」の運行費用に活用しました。65歳以上の方を対象としており、令和4年度は延べ4,625人が利用しました。

～多様なつながりで協働するまち事業～

◆町民提案型まちづくり活動支援補助事業 2,400,000 円

清水町では、町民の皆さんとともに考え行動するまちづくりを進めています。地域の課題を解決し、地域の活力を生み出そうとするグループや団体が行うまちづくり事業の補助金に活用しています。

令和4年度は、7件のまちづくり事業に活用しました。



町民提案型まちづくり事業：イルミネーション事業

◆町勢要覧作成事業 300,000 円

町の歴史、経済や産業、福祉、子育て、文化などについての町の特色や魅力が詰まった町勢要覧の作成費用に活用しました。町勢要覧は、清水町役場で配布しております。また、清水町HPに掲載していますので、ぜひご覧ください。

◆国際交流事業 700,000 円

子どもたちが様々な国のの人たちと交流し、多様な文化を学ぶための費用に活用しています。令和4年度においても、台湾・台中市の「清水國小學」の子どもたちと「清水小学校・御影小学校」の子どもたちがオンラインで、英語を使いながら交流しました。

清水町いきいきふるさとづくり寄附 今後の展開について

令和4年度は、12,523件・1億9,873万円のご寄附を賜りました。

清水町の魅力を多くの方に知っていただけるよう、美味しい産品や体験型コンテンツをふるさと納税返礼品として採用し、清水町ふるさと納税返礼品の拡充を図って参りたいと考えております。

また、お申込みやお問い合わせの際に、応援のお言葉を頂きありがとうございます。「自然が綺麗な清水町を応援しています！」「これからも魅力あふれるまちづくりをしていってください。」「今後も地域の魅力ある商品を紹介してください！」など、心温まる応援メッセージに日々励まされております。

皆様からのご支援を本町の発展に繋げられるよう、基金の活用方法に関してあらためて力を入れて取り組んで参ります。

QRコードリーダーをお持ちの方は、下記のQRコードから読み取ると清水町地域ページに移動できます。インターネット環境をお持ちでない方は下記までご連絡ください。



楽天ふるさと納税



北海道清水町役場 企画課 企画統計係 〒089-0192 北海道上川郡清水町4条2丁目2番地
TEL 0156-62-2114 FAX 0156-62-5116 E-mail : ki-furusato@town.shimizu.hokkaido.jp
清水町HP : <https://www.town.shimizu.hokkaido.jp/>

令和2年度より、本町での新たな取り組みとして「清水町公式YouTubeチャンネル」を開設致しました。清水町の歴史やアイスホッケー映像、本町でのイベント情報など、まちづくりに関わる事柄を載せています。懐かしの故郷の今の様子や、変わりゆく景色などをお楽しみ頂けると幸いです。リアルタイムな清水町の姿を、是非一度ご覧ください。

「清水町公式YouTubeチャンネル」へは、下記のQRコードを読み取るとページへ移動できます。

【おすすめ動画】

- ・アイスホッケーが熱い町！！
- ・【こんなに変わった！】懐かしの写真と現在
- ・十勝清水吹奏楽団ファミリーコンサート
- ・【PR映像】開拓の歴史と雄大な自然を紡ぐまち、十勝清水町





清い水が流れる町清水町



発行日 2023年6月1日
北海道清水町企画課企画統計係